

地方自治体情報システム研究会
会員各会員

地方自治体情報システム研究会会長
青森県 企画政策部 情報システム課
課長 前澤 豊利

地方自治体情報システム研究会
平成25年度市区町村分科会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より地方自治体情報システム研究会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、来る平成25年10月24日(木)、25日(金)の2日間、地方自治体情報システム研究会平成25年度市区町村分科会を東京都千代田区において開催する運びとなりました。

地方公共団体を取り巻く環境は変化を続け、我々は日々様々な課題に直面しており、こうした変化に対しよりスピード感を持った対策が必要となっております。

今回は、基調講演に内閣官房様を招聘し政府の新IT戦略「世界最先端IT 国家創造宣言」のポイントについて解説を頂きます。特別講演には、厚生労働省様より「社会保障制度改革」の今後の動向や国としての考え方をお話し頂きます。

また、皆様の大きな関心事である「番号制度」については、制度開始後の具体的イメージについての講演、及び質疑・ディスカッションの場も設けております。

先進事例紹介としては、甲府市様における新庁舎建設と総合窓口の併用開始について、また水戸市様からは大規模団体における財務会計のクラウドサービス利用について、それぞれ取り組みをご紹介頂きます。

さらに、2日目は最近注目を集めている「オープンデータ」をテーマに、経済産業省CIO補佐官 平本健二様と、オープンデータの取り組みに様々な場面で携わっておられるOpen Knowledge Foundation Japan 事務局の東富彦様より、最新の動向とオープンデータの可能性についてご講演頂きます。

今回の会合は、行政のICT活用に携わる会員の皆様にとりまして有意義なものとなりますよう、その他最新の講演テーマを多数ご用意致しました。

本会合への参加を通じて得られます気付きや、他団体様との交流が、皆様の今後の業務遂行の一助となることを祈念しております。

何かとご多忙とは存じますが万障お縕合わせの上、是非多くの会員様にご参加を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

敬 具

地方自治体情報システム研究会
平成 25 年度 市区町村分科会

ご案内 - 地方自治体情報システム研究会 平成25年度市区町村分科会

1. 開催日程 : 平成25年10月24日(木)~25日(金)

2. 開催場所 : トラストシティ カンファレンス・丸の内(千代田区)

住所: 〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館3階
Room 3+4

TEL: 03-6212-5211

URL: <http://www.mori-trust.co.jp/tcc-m/>

JR東京駅 日本橋口を出て「右手」のビルです。
1Fからエレベーターに乗り、3Fエレベータホールを出て、左手つきあたりに
「トラストシティ カンファレンス・丸の内」の受付が見えます。
この奥に会場(Room 3+4)があります。(地図は、P.5を参照下さい。)

3. 幹事団体 : 笛吹市 経営政策部 情報政策課

4. 後援 : 財団法人 地方自治情報センター(予定)

5. 受付 : <10月24日>
10:00 受付開始 10:00 ~ 展示見学
10:50 開会

<受付場所(10月24日)>
トラストシティ カンファレンス・丸の内
丸の内トラストタワーN館3階 Room 3+4前

<10月25日>
9:30 受付開始 10:00 セミナー開始

<受付場所(10月24日)>
トラストシティ カンファレンス・丸の内
丸の内トラストタワーN館3階 Room 2前

6. スケジュール: 10月24日 講演会・システム展示・情報交換会

10月25日 オープンデータセミナー

(詳細は次ページ以降参照)

7. 詳細スケジュール

10月24日(木)

時間	内容		
10/24(木) [丸の内トラストタワーN館3階 Room 3+4]			
10:00	開場・受付開始		
10:00 ~ 10:50	(10:00 ~ 14:45 の間、いつでもご覧頂けますが、混雑が予想されますので、開会前のご見学をおすすめします。)		
10:50 ~ 11:00	事務連絡 開会のご挨拶		
11:00 ~ 12:00	【 A . 基調講演】 政府の新たな I T 戦略について ~世界最先端 I T 国家創造宣言~ (仮)	内閣官房 情報通信技術(I T)総合戦略室	
12:00 ~ 12:05	休憩 (5 分)		
12:05 ~ 12:35	【 B . NEC 講演】 社会保障・税番号制度に関する市区町村への影響について ~番号制度開始までに市区町村がやるべきこと~	NEC 公共ソリューション事業部	
12:35 ~ 13:40	昼食・休憩・展示見学 番号制度 質疑・ディスカッション [要お申込み・定員制(先着20名)・会員様限定]		
13:40 ~ 14:25	【 C . 分科会講演】 庁舎建替えに伴う総合窓口化の取り組み 甲府市 情報課 課長補佐 伏見 ゆかり 氏	【 D . 分科会講演】 地方公共団体におけるネットワークの考え方 ~番号制度導入に向けて~ NEC 公共ソリューション事業部	
14:25 ~ 14:45	休憩・展示見学 (20 分)		
14:45 ~ 15:45	【 E . 分科会講演】 番号制度に伴う個人番号カードの動向と 総合窓口、コンビニ交付の推進 (財)地方自治情報センター 研究開発部 主席研究員 井上 賀博 氏	【 F . 分科会講演】 水戸市 財務会計システムのクラウド活用事例ご紹介 (仮) 水戸市 市長公室 情報政策課	
15:45 ~ 16:05	休憩 (20 分)		
16:05 ~ 17:05	【 G . 特別講演】 社会保障制度改革のこれから ~医療保険制度を中心に~	厚生労働省 保険局 国民健康保険課	
17:05 ~ 17:15	アンケート記入・事務連絡		
17:15 ~	情報交換会		

諸事情によりスケジュール・講師等に変更がある場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。

途中でご退席される方は、受付へアンケートをお渡しください。

10月25日(金) : オープンデータセミナー

時間	内容
10/25(金) : オープンデータセミナー [丸の内トラストタワーN館3階 Room2]	
9:30	受付開始
10:00 ~ 11:00	経済産業省におけるオープンデータ推進の取組み 経済産業省 CIO補佐官 平本 健二 氏
11:00 ~ 11:10	休憩
11:10 ~ 12:10	オープンデータ最前線 ~ここまできた! 公的データ活用~ 株)国際社会経済研究所 主幹研究員/ Open Knowledge Foundation Japan 事務局 東 富彦 氏
12:10	アンケート記入・終了

諸事情によりスケジュール・講師等に変更がある場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。

8. 展示 :

10月24日（木）は講演会場の隣接スペースにて、システム展示（Room1）を行います。
24日10:00～14:45の間、いつでもご覧頂けますが、混雑が予想されますので、開会前の10:00～10:50の間のご見学をおすすめします。）

スマートデバイスを活用し 窓口サービス向上を実現！

クラウド型ビデオ通訳サービス

法改正や政府のクールジャパン戦略に後押しされ、2020年には、2500万人の訪日外国人が見込まれます。そのため、外国人窓口における経済的かつ効率的な外国語対応が求められています。

今回ご紹介する通訳クラウドサービスは、地方公共団体における導入・運用実績があり、英語・中国語に加え、タイ語など様々な言語に対応し、タブレット端末が1人のマルチリンガルな通訳者の代替となる、便利なサービスです。

住民サービス向上に加え、通訳手配費用、休日対応などの課題を解決します。

セキュリティ対策ソリューション

バイオメトリクス認証ソリューション

世界で初めて開発した、非接触で指紋と指静脈を読み取る「指ハイブリッド認証ソリューション」をご紹介します。

PC起動時のWindows認証や業務システムへのログイン認証等、お客様の重要な情報を守ります。

また、世界一の精度を誇る「顔認証ソリューション」も展示。PCにカメラを設置することでPC利用者を常時監視し、情報漏えいを防止します。

セキュリティ対策ソリューション

標的型攻撃メール対応訓練サービス

特定の組織を狙った狡猾なセキュリティ脅威、いわゆる「標的型攻撃メール」による情報漏えい被害が、近年急激に増えています。

従来のセキュリティ対策では防御が困難な、この「標的型攻撃メール」から身を守るために、「体験」による学習効果で、職員の情報セキュリティに対する危機管理意識ならびに「標的型攻撃メール」に対する判断能力の向上を図ります。

ファイルサーバは無法地帯になつていませんか？

ファイルサーバ整理ソフトウェア

情報の爆発的増加によりファイルサーバの課題は散在しています。

皆様が抱えるファイルサーバの3大課題「容量肥大化、情報漏えい、バックアップ長時間化」に対し有効な「容量削減、セキュリティ対策」を実現するファイルサーバソリューションをご紹介します。

ノーペーパー会議ソリューション

SmoothMeeting(スムースミーティング)

広島県様 ご導入
庁内の経営戦略会議でご利用！

会議資料をデータ化してタブレット端末で閲覧することにより、資料の印刷・差し替えなどの会議準備時間を大幅に削減。更に、ペーパーレスによるコストダウン効果を発揮します。

また、発表者と参加者の端末画面を同期させ、どのページを参照しているかが一目瞭然なので、議論に集中でき、スムースな会議を実現できます。

一部展示内容が追加・変更になる可能性がございます。

9. お申込み（Web）：ホームページよりお申込み下さい。

お申込みは9月18日（水）から受付開始します。

お申込み締め切りは10月15日（火）です。

[お申込みはコチラから]

http://www.nec.co.jp/kokyo/info/h25_shiku_nonmember.html

10. お問合せ先 : 研究会ご参加についてのご不明点・ご質問等ございましたら、事務局までお問合せください。

（N E C 公共ソリューション事業部内）

地方自治体情報システム研究会事務局

青木、松本、山口、椎名、出川、滝沢（お問合せ窓口）

TEL : 03-3798-1443

E-mail : user@fcs.jp.nec.com

＜会場までのアクセス＞



ご参考 ; <http://www.mori-trust.co.jp/tcc-m/access.html>

JR 東京駅 日本橋口を出て「右手」のビルです。

1F からエレベータに乗り、3F エレベータホールを出て、左手つきあたりに
 「トラストシティ カンファレンス・丸の内」の受付が見えます。
 この奥に会場 (Room 3+4) があります。

JR
 「東京駅」(八重洲北口を出て左方向)
 日本橋口より 1分

地下鉄
 「大手町駅」B7出口より 2分
 「日本橋駅」A3出口より 4分

お車でお越しの方は、
 ビル内の駐車場をご利用ください。

講演概要（10月24日）

A. 基調講演

政府の新たなIT戦略について

～世界最先端IT国家創造宣言～（仮）

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室

【概要】

本年6月に閣議決定された『世界最先端IT国家創造宣言』は、これまでのIT戦略の課題を踏まえ、2020年までに目指すべき社会の実現に向けて、着実に成果を出すための具体的なスケジュールや数値目標まで掲げています。

真に利用者視点に立ち、また行政運営の効率化を促進する電子行政を実現する為には、これまでの政府・行政におけるIT施策の見直しに加え、公共データの民間開放（オープンデータ）やビッグデータの利活用等の新たなテーマへの取り組みが重要です。本講演では、新戦略の解説とともに、今後の電子行政に関する国の計画や展望等についてご説明します。

B. NEC講演

社会保障・税番号制度に関する市区町村への影響について

～番号制度開始までに市区町村がやるべきこと～

NEC 公共ソリューション事業部

【概要】

一昨年以降、本研究会でも番号制度について様々な切り口で講演を企画し、国の検討状況や、業務への影響度の考察等を採り上げて参りました。

今回は、制度施行後に予定されている作業の具体的なイメージについて、特に 番号整備 番号付番 番号利用 符号取得 情報連携開始の5段階の本番に向けて、市区町村において準備すべき内容をお伝えします。

C. 分科会講演

庁舎建替えに伴う総合窓口化の取り組み

甲府市 情報課
課長補佐 伏見 ゆかり 氏

【概要】

甲府市では、今年の5月の新庁舎の供用開始に合わせて、ＩＣＴを活用した「総合窓口」を開設しました。本講演では、従来の窓口における課題に加え、新庁舎オープンと同時の「総合窓口システム」稼動に伴う課題・リスクの解決策、「総合窓口システム」選定において重視したポイント、総合窓口化にあたって必要となった業務の見直し等についてお伝えします。また、稼動から半年を経た「総合窓口システム」の導入効果についてもご紹介します。

これから総合窓口化を検討されている団体や、庁舎建て替えを機に総合窓口システム導入を検討されている団体の方は、是非ご聴講ください。

D. 分科会講演

地方公共団体におけるネットワークの考え方

～番号制度導入に向けて～

N E C 公共ソリューション事業部

【概要】

庁内において稼働するシステムは、サーバ仮想化技術により可用性の向上とコスト削減を実現する事が可能となりました。

しかし、ネットワークの制限により、その効用を充分に活かしきれないという課題を抱えている団体も少なくないと感じています。

さらに、番号制度開始を控えている今、地方公共団体においてネットワークはどのように考えたらよいか検討する必要が出てきました。

本講演では、サーバ仮想化を活かすネットワーク技術と、番号制度導入に向けたネットワークの考え方をご説明します。また、その解決策の一つとなるネットワークの仮想化技術についてもご紹介します。

E. 分科会講演

番号制度に伴う個人番号カードの動向と 総合窓口、コンビニ交付の推進

(財)地方自治情報センター 研究開発部
主席研究員 井上 賀博 氏

【概要】

今年5月31日に番号関連4法が公布されたことに伴い、平成28年1月から住民基本台帳カードを改良した「個人番号カード（ＩＣカード）」が交付されることとなっています。

本講演では、総合窓口、コンビニ交付等の個人番号カードの利活用施策について、ご説明します。

F. 分科会講演

水戸市 財務会計システムのクラウド活用事例ご紹介（仮）

水戸市 市長公室 情報政策課

【概要】

水戸市は、27万人超の人口を抱える特例市です。一昨年の東日本大震災の影響を受け、現在も仮庁舎で市政や住民サービスに関わる業務を遂行しています。

震災を機に、防災への対応を一層強め、事業継続を目的としたクラウドサービスの利用を検討し、財務会計のクラウドサービスの利用を始めました。

セキュアで信頼性の高いデータセンターを利用することで、災害時の事業継続を確保するとともにセキュリティを強化し、これまで自序内で管理・運用していた汎用機からクラウドサービスに移行することで、運用コスト（TCO）の削減、法改正への迅速な対応などを実現しています。

大規模団体におけるクラウド利用の成功ポイントや、災害発生時にクラウドサービスに期待することを実際に現場で取り組まれた職員の目線でご紹介します。

G. 特別講演

社会保障制度改革のこれから～医療保険制度を中心に～

厚生労働省 保険局 国民健康保険課

【概要】

日本はいま、世界に類を見ない人口の少子高齢化を経験しており、年金・医療・介護等の社会保障給付に必要となる費用の増大や支え手である生産年齢人口の減少、非正規雇用の増加等の雇用基盤の変化、家族形態や地域基盤の変化といった課題に直面しています。

こうした課題に対応し、社会保障制度の持続可能性を高めるとともにその機能の強化を図る観点から、今年8月、有識者による「社会保障制度改革国民会議報告書」が取りまとめられ、また、その内容を踏まえた「『法制上の措置』の骨子」の閣議決定が行われました。

本講演では、「社会保障制度改革国民会議報告書」と「『法制上の措置』の骨子」のポイントとなる部分を解説し、さらに、医療保険制度を中心として、地方公共団体の業務やシステムに対してどのような影響が想定されるか、という点に焦点を当ててお話しします。

特別企画

会員様限定の企画です

番号制度 質疑・ディスカッションのご案内

当日、NEC講演「社会保障・税番号制度に関する市区町村への影響について～番号制度開始までに市区町村がやるべきこと～」の後、番号制度についての質疑の場を用意します。

「番号制度開始に向けて、何を準備したらよいか？」といった疑問や不安について、ご参加者同士、また、NECとご参加者とで意見交換を行い、懸念事項の解消と番号制度への準備に、少しでもお役立て頂けることを目的としています。

ご参加を希望される方は、ご参加のお申込みとあわせて以下のアンケートへのご回答をお願い致します。

（回答内容は統計情報もしくは個別情報として、ディスカッションの中で触れさせて頂くことがあります。）

10月24日(木) 12:35～13:40

《要お申込み・定員制(先着20名)・昼食付》

<アンケート>

ホームページのお申込み画面より、ご回答をお願い致します。

質疑で聞きたい内容（他団体に対して）

質疑で聞きたい内容（NECに対して）

番号制度対応に関してNECに期待すること

番号制度対応を行うにあたっての疑問点・不明点・心配点等

（キーワード：PIA、中間サーバ連携、業務システム改修、事務運用、
作業分担・体制、作業手順・進め方、仕様 等）

講演概要（10月25日）：オープンデータセミナー

10:00 ~ 11:00

経済産業省におけるオープンデータ推進の取組み

経済産業省 CIO補佐官 平本 健二 氏

【概要】

ITの基本戦略である「世界最先端IT国家創造宣言」が閣議決定され、本戦略に基づき各府省では施策の検討が進められています。

経済産業省では、2009年にオープン・ガバメントの取り組みを開始して以来、行政のオープン化に取り組んできていますが、さらに2013年には、「公共データワーキンググループ」を立ち上げ、他省庁に先がけて、政府全体の取組みを先導するモデルを示すとともに、公開データを利活用したビジネスが展開しやすい社会基盤の整備に取り組んでいます。また、これらの取り組みを通じて、オープンデータによる経済活性化の促進に努めています。

本講演では、この経済産業省の取り組みについて、昨年度の取り組みの成果や見えてきた課題、またそれを踏まえた今後の活動について、オープンデータ推進の事例としてご紹介します。

【講師略歴】

大規模システム開発を経験後、コンサルティング会社を経て現職。電子行政全般の戦略立案から技術検討まで取り組む。行政にマーケティング視点を導入したオープン・ガバメントの各種プロジェクト、府省・地方公共団体横断の社会的基盤としての「文字情報基盤」「共通語彙基盤」「復旧・復興支援制度データベース」等のプロジェクトを推進するとともに、アーキテクチャ検討に従事。大学やCIO研修等で人材育成にも取り組む。政府CIO補佐官と経済産業省CIO補佐官を兼務。地方公共団体の情報化検討にも委員等で参加。

11:10 ~ 12:10

オープンデータ最前線 ~ ここまできた！公的データ活用 ~

(株)国際社会経済研究所 主幹研究員 /
Open Knowledge Foundation Japan 事務局
東 富彦 氏

【概要】

2013年に入り、オープンデータに関する動きが急加速しています。オープンデータとは、公的機関のデータを民間に開放し利活用を促す運動です。6月のG8サミットでは、2015年末までにオープンデータの全面実施を宣言した国際公約「オープンデータ憲章」が合意されました。日本政府も6月に閣議決定した「世界最先端IT国家創造宣言」において、オープンデータを新IT戦略の重要な柱と位置付けています。

本セミナーでは、オープンデータ先進国である欧米の事例を中心に、オープンデータに関する現状をさまざまな角度から詳しくご紹介します。地方公共団体の皆様が日本政府とともに世界最先端IT国家創造に向けて、新たなサービスや価値を産み出していく機会としていただきたいと思います。